

ふみチャンネル

おがわ文人議会報告

第22号

新しい年を迎えて・・・
2019 飛躍の年に・・・

NHK朝ドラの舞台は甲賀市信楽に・・・スカーレット



2019年、平成からの元号が変わり新しい天皇が即位され、時代の節目を迎えます。本市にとっても大変重要な年です。NHK朝ドラの舞台が信楽になり、秋から放送が始まります。全国からの眼差しが甲賀市に向けられる絶好の機会となります。翌年の2020年は、まちなか芸術祭や、陶芸の森30周年、六古窯サミット、信楽伝統産業会館・信楽支所のオープンなどを控え、本年にその礎を固めるときと考えています。民意を受けた市民の代表として、ご期待に添えるためにもしっかりと勤めさせていただきます。本年もよろしくお願い申し上げます。

公選法により年賀状によるご挨拶はご遠慮させていただきます

2019年は観光元年としての礎を！！

ビックチャンス到来！！

2018年度は、甲賀市DMO設立に向け動き出すはずであった。しかし、甲賀市観光協会の役員交代等々、甲賀市担当部局が後退したことで暗礁に乗り上げた。国に対しての地方創生交付金の取り下げも検討課題として取りざたされている。しかし、信楽には観光要素が豊富にあり、そこにスカーレットやトリエンナーレなどの市民が期待する要素が豊富にある。また、平成から新元号への移行は信楽のルーツやアイ



デンティティーを掘り下げ考える絶好の機会であるとも考える。歴史・文化の掘り起こしと、そこに住む全ての人たちに、夢とロマンのある『まちづくりひとづくり』を考えていく時期に来ているのではないかと。交流人口の増加、地域経済の活性化を目指し、共に協力し前進していく時期に来た、ビックチャンスでもある。

2019年、観光元年として位置付け、未来のまちのための礎をしっかりと固めていきたい。

12月定例会報告



11月28日、第6回定例会（12月議会）は12月21日までの日程で開会しました。条例、契約、補正予算などの議案を慎重に審議、すべての議案が可決されました。次回定例会は2月19日より開会されます。（文責小河）

辻褄の合わない議案審査 動議とは民意とは

12月議会が終了しました。本議会では様々な出来事がありました。まず議会会期中に体調を壊して入院、議事を欠席し、そして一般質問が出来なかったこと。大事には至らなかったとは言え体調管理には今一度気をつけなければならないと痛感しています。

復帰後の委員会では、付託された案件に動議が出され継続審査になったことです。この案件

は人事院勧告において、民間の給与基準に準じて年末手当を特別職（議員）に支給する条例改正です。また、同時に予算委員会でも条例改正と共に予算計上された案件の審査が控えていました。4日後に開かれた予算委員会では、補正予算は認めるが条例



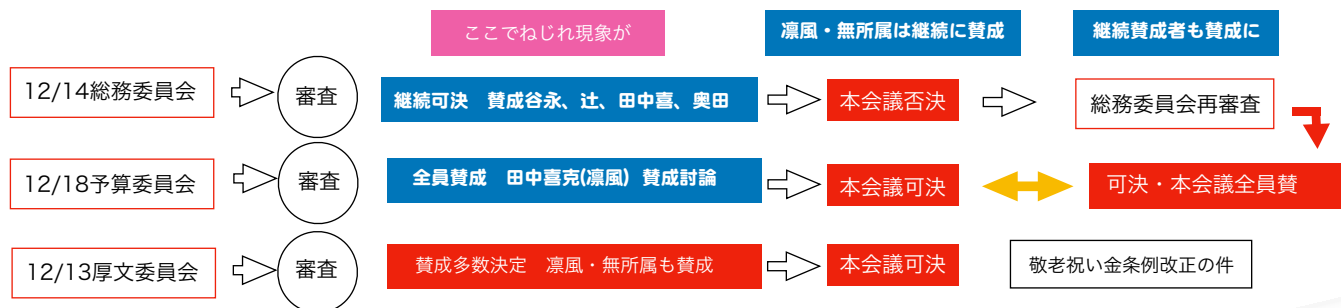
は継続であるとのつじつまが合わない議員たちの議会対応に奔走した1週間でした。本条例を総務委員会で継続審査に動議を出した田中喜議員は、敬老祝い金の条例（祝い金は100歳に変更）で減額されることは民意に反することで、選挙で選ばれた議員だ

けが手当を受け取ってもいいのか？しかし最後まで、予算案には賛成との立場でした。

その後、議員報酬条例は本会議で継続審査が否決されました。その

後、再度総務委員会を開催、冒頭から継続にと意見を述べられ、委員長として本会議で否決された以上、審査は可か否を決しなければならないと宣言、結果、その議員たちは条例自体反対でないのに賛成する？との意見、全会一致で委員会採決、その後の本会議でも全議員賛成で可決しました。

審査の流れ（期末手当議員報酬条例）



今回、継続審査を主張し動議まで提出され継続審査に賛成をした議員には失礼かと思うが、私はパフォーマンスでしかないと考える。総務委員長として議案審査の公平な観点から発言は控えていた。本来なら条例は賛成するが、予算を修正動議で提案されることと思っていた。しかし修正動議を出すどころか、田中喜議員は予算案に賛成討論までされた。予算執行できない前提で予算を審査することにも違和感がないのか疑問を感じた。

委員会の審査結果は、本会議議決と同じく一事不再議の原則として再審査もしくは調査はできないが、議長が本会議の議題とする前に調査状況の誤り等々がある場合、委員会で自主的に再審査できることができる。なぜなら、委員会は本会議の下審査機関であり、十分議論を尽くす場でもあるので本会議のように一事不再議の原則を厳格に適用するのはかえって委員会運営を硬直化するとの観点から再審査の道を広げている。今回も予算委員会審査の前に、議会とし

てのねじれが発生する事が予想されるので、状況把握の不足などを理由に議長が調整役をかって出ることでもできたのではないかと考える。

今議会の混乱は、議会ランキングの向上（議長選公約）を目指す甲賀市議会、どことなく虚しく聞こえてくるのは私だけだろうか。今後の議会運営に対しての警鐘として、閉会中に議会改革検討委員会で検証される事を願っている。



考えよう 甲賀の未来を！

市長と語ろう
タウンミーティングが開催される**人口減少の現状は・財政の見通しと特例債の活用・どうする約400カ所の公共施設の統廃合**

昨年の11月26日から12月23日にかけて、市長と語ろう！オール甲賀で『考える甲賀の未来』タウンミーティングが市内5地域6会場で開催され

ました。6会場約200名以上の市民・地域・事業者の方々が足を運ばれ、まちの課題や未来を語りあい、積極的な意見交換ができたのではないのでしょうか。

今回のテーマは、急速な人口減少時代を迎え、財政の見通しや公共施設のあり方などの問題をテーマに、共に意見を出し合い考える市民参加型のタウンミーティングでした。最初は市長から、市の現状、第2次総合計画、財政の見通し、公共施設の現状と今後の課題と方向性などが説明され、その後各グループで意見交換、そしてグループごとに発表、その後市長、副市長、教育長などが質問に答える形で行われ、多くの意見や要望に丁寧に答えられました。なぜ、今ここで？考えなければならないのか、以前からふみチャンネルでも問題提議させて頂いていますが、人口減少社会を迎え、財政基盤の強化をはかるには、現在ある施設をどうするのか。市民の皆様に対し丁寧に説明する事が大切で、直接市長が訴えていかなければならない重要な問題だからです。

甲賀市では、40年後には公共施設の30%の削減を目標としています。人口減少において税収が下がり、現在ある公共施設（約400カ所）の建替更新をすることになると、約350億円の財源が不足すると試算が報告、まさに

今、必要なもの unnecessaryなもの、10年後20年後のまちはどうあるべきか？を今しっかりと議論をして考えておくこ

とが重要です。なぜなら市民にとっては、身近な施設の統廃合は地域の将来を左右するからです。また新規の施設、特に学校施設等については、5年間延長された合併特例債の有効的な活用も不可欠です。

前号の報告でも掲載しましたが、総務委員会研修で福井県射水市を訪れ、公共施設の統廃合について研修、まずは市長自ら市民対話を持ってすすめていくことの重要性を確認し、岩永市長に委員会として要請書を提出しました。市長はスピード感を持って対応、開催になった事を歓迎するところです。

今回のタウンミーティングを受け、市民の皆さんとの対話の機会をどんどん持つて行くことの重要性を市長が一番感じられているのではないのでしょうか。今後とも市民目線での活動に、協力していきたいと考えています。



臨時議会報告 11/8

11月臨時議会において、議長及び副議長選が行われました。24年度の議会運営委員会では、1年で正副議長が交代する事が申し合わせにより決定事項となっていました。林田議長をはじめ凛風会は申し合わせを遵守するために「一旦辞職をして再度立候補することは何ら問題がないと」の见解を示し、また、自治法上何人も被選挙人となりうるとの解釈から、林田氏を擁立、共産党・無所属クラブの2会派が同調し、見事に当選をされました。志誠会は、議会で議論に議論を重ねた申し合わせの遵守を主張し、勝手都合で反故にするルール違反を指摘しましたが、数の論理で押切り再選が決定しました。理解しがたい行動に唖然としました。

窯業試験場移転・3月議会に予算提案

議長は「リアルタイムに物事が動いているが、正副議長、委員長も全く聞かされていなかった」（産業建設委員会発言）現在の状況と今後の方針を執行部に明確にするように執行部に要請、12月5日、議長が全員協議会を招集、全議員が副市長から経過説明を受けました。その1週間後には共産党小西議員が一般質問、県の施設は県で土地を用意するのが本意である。この事業は、県か市かどちらが言い出したのか議会への説明が不十分と指摘、副市長からは県と市が共通認識を持っており、3月議会に関連予算を提案するとの報告があり、全協説明と一般質問は一致した答弁で、全議員が共通認識を持ったことから、大きく前進しました。

12月定例会では、一般質問を予定していましたが残念ながら結果になり申し訳なく思っています。しかし10日間、信楽中央病院での入院生活を体験し、あらためて自身の健康管理と地域医療の重要性を痛感しました。

私が8歳の頃から8年間、信楽中央病院には父親の入院で大変お世話になったことを思い出します。その当時とは比較することは適当ではありませんが、現在の中央病院の事が入院して気付かされたこともたくさんありました。まず、病棟の雰囲気明るく看護師さんをはじめヘルパーさんたちもテキパキと患者さんに対応されていること、また、掃除が行き届いていて病院独特の臭いがなく、トイレ・浴室もここち良く利用できたこと、また、一般質問で提案した職員交流も違和感なく、職場の緊張感とチー

ムワークが発揮されていて、快適な入院生活が送れたこと等々。しかし施設の老朽化は否めず、病室、交流スペース、外来診察室の一部や事務所などのエアコンが壊れていて、ストーブで対応

している状況は、なんとか対応が必要と感じました。担当課には早急に対応するように要請していきます。新しいCTスキャンや機器も整いつつあり、これからも医師と職員さんたちの地域医療を支える思いが、一人でも多くの地域の方々に伝わることを願うばかりです。頑張る信楽中央病院！！今後とも支援していきたいと考えています。



灯油のストーブで暖房中



適温管理されている浴室

おがわ文人・日々あれこれ活動報告（10/1~12/31）

- ・ 10/2 総務常任委員会レク
- ・ 10/9 総務常任委員会
- ・ 10/2 朝宮自治振興会敬老会
- ・ 10/14 信楽身障者合同運動会
- ・ 10/14 朝宮自治会敬老会
- ・ 10/18 信楽の観光を考える会
- ・ 10/21 甲賀市商工会商工祭
- ・ 10/22 会派長会議
- ・ 10/22 議会全員協議会
- ・ 10/23 滋賀銀行経済懇談会
- ・ 10/24 自民党信楽支部総会
- ・ 10/25 トリエナーレを考える会
- ・ 10/27 北尾消防団長褒賞受賞
- ・ 10/29 会派長会議
- ・ 11/2 議会運営委員会
- ・ 11/2 異業種交流会（土山）
- ・ 11/3 土山マラソンレセプション
- ・ 11/4 信楽町文化協会芸能発表会



- ・ 11/4 神山区文化祭
- ・ 11/6 議会議員研修
- ・ 11/8 臨時議会（議長/副議長選）

- ・ 11/9 総務常任委員会レク
- ・ 11/10 信楽高校70周年
- ・ 11/13 総務常任委員会
- ・ 11/14 農政連信楽研修参加
- ・ 11/17 朝宮仙厳寺護摩法要
- ・ 11/21 調理師会厚労大臣表彰式



- ・ 11/21 議会運営委員会
- ・ 11/21 岡本太郎関係者と懇談
- ・ 11/21 12月議会勉強会
- ・ 11/23 朝宮茶祈願祭・茶まつり



- ・ 11/28 12月定例会開会
- ・ 11/28 全員協議会
- ・ 11/29 Tミーティング甲賀町
- ・ 12/3 信楽区長連絡協三役と市議（信楽出身5名）懇話会

- ・ 12/3 緊急入院（12/3~12）
- ・ 12/3 NHKスカーレット発表



- ・ 12/5 本会議（議案審議）欠席
- ・ 12/7, 10, 11, 12 本会議（一般質問）欠席
- ・ 12/13 厚生文教常任委員会
- ・ 12/14 総務常任委員会
- ・ 12/16 畑区要望現地視察
- ・ 12/17 信楽小学校区関係区長と市議の懇話会
- ・ 12/18 予算決算常任委員会
- ・ 12/18 Tミーティング信楽町
- ・ 12/21（本会議）終了
- ・ 12/21 全員協議会
- ・ 12/23 Tミーティングまとめ
- ・ 12/29 消防年末警戒

